

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2018年12月4日 15:01）

## 忠清南道洪城郡、京畿道華城市野鳥糞便から H5 亜型鳥インフルエンザ（AI） 抗原検出

出典 URL：

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE88JTJGYmJzJTJGbWFmcmElMkY2OCUyRjMxODkzOCUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D>

（機械翻訳に基づく仮訳）

□ 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は、11月27日に忠清南道洪城郡（ほんそんぐん）  
看月湖、京畿道華城市（ふあそんし）始華湖（しふあほ）で採取した野鳥糞便に対  
する検査を実施したところ、12月4日に H5 亜型 AI 抗原が検出されたと発表した。

- ・ 忠清南道洪城郡：H5N2 亜型
- ・ 京畿道華城市：H5N2 亜型、H5N3 亜型

○これにより農林畜産食品部は、AI 緊急行動指針（SOP）により抗原が検出された地点を  
中心に、

- ①半径 10km の地域を「野生鳥獣類予察地域」に設定
- ②地域内の家きん及び愛玩鳥等の予察・検査、移動制御および消毒
- ③渡り鳥の飛来地と小河川などの近くの農家の防疫強化
- ④当該自治体に広域噴霧器など防疫車両を総動員して、毎日消毒を行う  
など防疫措置を講じた。

※高病原性の有無など最終判定には 1～2 日所要予定